

第34回全日本中国語スピーチコンテスト

第14回茨城県大会開催要項

1. 目的 本県における中国語学習の普及と質の向上を目指しあわせて、日中両国民の相互理解と相互信頼を深めることに寄与することを目的とする。
2. 主催 茨城県日中友好協会
3. 日時 平成28年10月9日（日）10時30分開会
4. 会場 水戸市国際交流センター 水戸市備前町6-59
5. コンテスト種目
 - ①朗読部門（3分以内）課題文朗読：自由課題（いずれか選択）
 - ②暗唱部門（3分以内）課題文朗読：自由課題（いずれか選択）
 - ③スピーチ部門（5分以内） 内容自由①、②、③の部門について「中学生・高校生の部」「大学生・大学院生の部」「一般の部」に分けて実施し、表彰についても同様とする。
課題文については、添付の朗読課題文で行う。
6. 出場申込 8月26日（金）までに所定の申込用紙にて申し込む。
なお、出場者数は大会の適正な運営上、概ね40名以下とし、申込者多数の場合部門別出場者数を調整する。
7. 出場資格
 - 【全ての部門共通】
 - ①日本国籍を有し茨城県に在住する者
 - ②中国語を母語（※1）としない者及び母語として学んだ経験のない者
 - ③業務として中国語を日常使用していない者、または日常的に使用したことのない者
 - ④過去全国大会において入賞し中国旅行の招待を受けたことがない者
 - ⑤中国語を母語とする同居家族がいない者、過去にもいなかった者
 - ⑥中国語を母語として授業を行っている学校（中華学校など）に在学したことのない者（※1）：「母語」とはその者の生活環境において使用されている言語（最初に自然に身につけた言語）
 - 【中学生・高校生の部】
 - ①日本の中学・高校に在学している者
 - ②中国語を日常語とする地域に6ヶ月以上滞在したことがない者【大学生・大学院生の部】
 - ①日本の該当する大学（含短大）、大学院、専門学校（※2）、高専4年以上に在学している者
 - ②中国語を日常語とする地域に継続6ヶ月以上滞在したことがない者（ただし、留学はこの限りでない）
 - ③出場時の年齢が40歳未満の者（40歳以上の者は「一般部門」から出場のこと）

【一般の部】

- ① 2001年4月1日以前に生まれた者。但し小学生の特別参加（審査対象外）可
- ② 中国語を日常語とする地域に6ヶ月以上滞在したことがない者
- ③ 大学もしくは大学院に在学していない者

【朗読部門】

すべての部門共通事項に下記事項を加える。

- ① 中国語を日常語とする地域に継続1ヶ月以上滞在した経験のない者
- ② 高校、大学、専門学校（※2）において中国語を学科専攻している者（過去に専攻した者も含む）の中で学習期間2年を超えていない者。学科専攻以外の者（第二外国語、中国語教室等で学習）の中で学習期間4年を超えていない者。ただし「一般部門」出場者については60歳以上で初めて中国語学習を始めた者は学習期間を問わない。

（※2） 「専門学校」とは専門士の資格を与えられる学校を指す

出場資格に疑問のある場合は、主催者が可否を決定する。

8. 表彰

各種目の部門優秀者を表彰する。

5の①の課題文朗読者の最優秀者及び優秀者の中（但し、両親またはどちらかが中国出身者でない者）から各部門1名と5の③の最優秀者及び優秀者の中（中学生以下の場合は除く）から各部門1名、計6名を上限に2017年1月に開催予定の全国大会への出場を推薦することができる。

9. 後援（予定）

茨城県、茨城県教育委員会、（公財）茨城県国際交流協会、水戸市、水戸市教育委員会、（公財）水戸市国際交流協会、日本放送協会水戸放送局、読売新聞東京本社水戸支局、茨城新聞社、茨城放送、大好きいばらき県民会議

10. 出場申込・お問い合わせ先

茨城県日中友好協会事務局

〒310-0062水戸市大町3-4-36大町ビル3F

電話 029-224-1169

e-mail: jcfa-ibaraki@movie.ocn.ne.jp

11. 注意事項

大会の円滑適正な運営を図るため、当日の会場内外での審査等に係る抗議、申入れ等は一切受付けない。有った場合は次年度の参加を認めない措置をとる場合がある。